

令和元年 第5回大河原町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 令和元年5月28日(火) 午後2時
- 2 招集場所 大河原町役場 議員執務室
- 3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、古山陽子委員、鈴木洋教育長
- 4 説明のため出席した者
教育総務課長 佐藤 勝弘、生涯学習課長 八島 良隆、学校教育専門監 池田 尚人
- 5 開 会 午後2時
- 6 平成31年第4回教育委員会定例会会議録の承認について
鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。
舟山委員、丹羽委員 署名。
- 7 教育長報告
鈴木教育長 | 今回はございません。
- 8 議事
報告第14号 大河原町障害児就学指導審議会委員について
(教育総務課長説明)
大河原町障害児就学指導審議会委員についてご説明申し上げます。
鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。
- 9 その他
(1) 教育長報告 校長会指示伝達
(説明者：鈴木教育長)
資料は別紙資料(校長会資料)である。
I 子供を育てる
(1) 運動会について、ゴールデンウィーク10日間あり運動会の練習時間の確保が厳しかったが、時間のないところに対応。1番2番を褒めるだけでなく、最後まで走るなどあきらめない気持ち、緊張を乗り越える気持ち、母校愛、地域愛を育ててほしい。
(2) 交通安全運動については、子供達が具体的に見守り隊や指導隊の写真を見せ、元気な挨拶などをするように指示。

II 保護者、地域との連携

- (1) 授業参観の参加率。授業参観日における学年学級懇談会は3割になってない。保護者の参加状況を4割ぐらいにしていきたい。学級だより等で呼びかけて参加者の数字を示すなどして協力を得られるようにしていきたい。
- (2) 親子会、子ども会組織の実情
43行政区中、地域の子ども会、子ども会育成会がない、会があっても加入状況がよくない地域がいくつかある。特に中学校の親子会。少子化、価値感の多様化や若い方が、子ども会、子ども会育成会よりも家のペース、子どもの習いごとに合わせて良いという意識に変化している。数値化すると危機的状況。30年前に学校でやってきた子ども会を切り離れた。学校が関与せず、地域にまかせている。工夫している地区もあるが、子どもはいるが参加しない地区、地域意識が薄れてきていて、なんらかの手だてが必要。

III 学力向上

- (1) 大河原町で学力向上につながるPDCAを年間、単元、1単位ごとに図にした。先生が、代わっても続けてシステムに残していくために単元PDCAが必要。総合教育センターで作成した、単元ライブラリーは良問があるので、活用し定期考査や単元テストの前に入れていくと効果があるのではないか。
- (2) A I VS 教科書が読めない子どもたち
今の国語教育 読み取りの時数が少なくなっている。まとめて読み取る力が求められている。本当に教科書が読めているのか不安になる。同じ意味か異なるのかの調査、中学生6割になっていない。SSHの高校生でさえ7割しか正解していない。新井さんは、中学校を卒業するまでに、教科書を読めるようにしてほしい。確かにそうである。
学習指導要領では、最低、言葉の辞書的な意味を把握できるようにしていくとなっているが、本当に出来ているのか。
- (3) 物が「とけた」とはどういうことか。「とける」という状況が全くわからないと、意味が理解できない。こうしたことも踏まえながら授業をしないと子ども達はわからないのでは。

IV 道徳教育の充実

4回ある授業参観日のうち1回を道徳の授業をし、いじめに対する考えを子ども達に日頃から考えさせていかなければならない。命を大切に悲惨な事案が発生しないようにしていきたい。

V 学校安全

学校においてどんな時間に事故が多いか。小学校は休み時間、体育時間。中学校、高校は部活動。事故はどこでおきているのか。校庭、校舎、プール。プールの飛び込みは禁止されているが、飛び込みをして頸椎損傷する事例がある。

新給食センターが稼働するにあたりアレルギー調査をしているが、食物依存性運動誘発アナフラキシー。食後のすぐの運動を避けるべき。新給食センターにおいて対応できるようにしていきたい。アレルギーアンケートは回収集計中なので、次回報告する。

掃除のときの外側の窓拭き転落。内側だけ掃除の指示が必要。

VI 教育事務所から

管理職選考で教頭が校長試験の時間を間違った。間違えないように。

昨年は管理職選考で足切ゼロ。今年もそうなればよい。

教職員の事故防止、交通事故、体罰、パワハラについて、不適切な言動を注意してほしい。

Ⅶ 学校経営

学校経営。佐々木常夫さんより「校長は与えられた人材で勝負する」

Ⅷ その他

入学式、卒業式での町の議員の紹介の仕方。大小中はまとめて議長、副議長ほかは議員の皆様と紹介、金中、金小、南小の紹介は個別にお願いしたい。

今年度初めて、プレ桜志塾として講師を対象に採用試験に向けて指導したい。

- 一盃森委員 数字がでているので、目に見えるものがある。今後も数字を示しながら、働きかけをして表にのぼるものとおりわ保護者への参加型の授業をし差級懇談にそ割後ふれは残ら懇談をす
毎年参加級懇談は非常に重要が階段網を考慮してはるま聞く機会にしていくことも必要では
今年か学級懇談会も必要員決めがあるからか。
- 舟山委員 保護者体多で残るを返の他親る担任業関係性がある校兼親の参加を促す働きかけも必。
一盃森委員 護解力について、国語では大切に解説するが、理科などの教科ではわかってあたりまえ
金中はな割で秘訣がある考案はい役員は事前に決め先生が大切はしているか。わからない子
大生の総論か差級懇談会は行ってみたいと思った。学食が食べれたり、音楽科のパイプオル
丹羽委員 金中の演奏生徒生数が話が多い女輩の中身を理解するよなも多が読むかだけではな
子ども達が読む担任の先物か磨唱はなら来てといわれた。
道徳いじめ、生命の尊重、小学校でやっていた。言葉で言われても、文字で言われても本当
の意味がわからない。劇などの具体的な経験が必要なのは。学校でもちょっとした良い話
をしてほしい。
- 舟山委員 いじめ問題が起きるたびに、いじめられた時の対処法、立ち向かう力を指導できないか。
丹羽委員 昔「罰があたる」は教育にも必要。
一盃森委員 これほどまでに、いじめの問題が日常化する社会になるとは思ってもみなかった。社会が激
変した。子供が人とのかかわり合いをもたずに育っていく社会になっていって、ひずみがで
きている。親もグループワークなどで、近況を聞いてしゃべる機会、子供たちがどんなこと
を考えているか聞く機会があれば。もう一歩前にすすんで、各学校で取り組んでほしい。子
供が自分のことを吐き出す機会が必要。
- 丹羽委員 身体検査で虐待の跡が見つかったことはあるか。
池田専門監 これまではない。
- 舟山委員 30年前は見えたいじめが今は見えない。見つけるのが難しい。スマホやSNSで言われたら痛
いもかゆくもないそういう指導をしたいが、今はその指導にたえられない。
- 池田専門監 遊具も安全なものになり、チャレンジできない。

(2) 新学校給食センターの進捗状況について

(説明者：教育総務課長)

(質 疑)

丹 羽 委 員 学校給食センターについて、アレルギーがでた場合は、すぐに救急車を呼ぶことにすればよい。

池田専門監 そのように指導している。

(3) 町内小中学校エアコン設置について

(説明者：教育総務課長)

(質 疑)

丹 羽 委 員 エアコンについて、暖房も兼ねているのか。大小、金小の暖房はFF式の灯油を利用している。電気代はかかるのか。町で負担することになるのか。

佐 藤 課 長 試算しているが、1年間通して利用してみないとわからないが、これまでも電気暖房を利用してきているので、あまり変わらないのではないかと。

(4) 国土強靱化関連事業について

(説明者：教育総務課長)

(5) 小・中学校長寿化計画策定について

(説明者：教育総務課長)

(6) 大河原中学校屋内運動場耐力度調査について

(説明者：教育総務課長)

(質 疑)

一 盃 森 委 員 耐力度調査によって4500点で通常は補助対象になる。国土強靱化計画とは別ものか。

佐 藤 課 長 基本的には同じ事業だが、耐力度調査は特例措置されている。事業となる根拠となる書類を確定させる。

(7) 6月の行事予定について

(説明者：生涯学習課長)

(8) 令和元年度昆虫の絵コンクールについて

(説明者：生涯学習課長)

(質 疑)

舟 山 委 員

八 島 課 長

舟 山 委 員

一 盃 森 委 員

舟山委員
八島課長 チラシには、大人 200 円、小人 100 円、今年度はこれでいくのか。
舟山委員 現在検討中。
丹羽委員 無料となったら、いつでも見れるので逆にこないのではないかと。子どもは無料でもよい
舟山委員 と思うが。
収入は何に入れたのか。

雑入に入れている。

人件費もかかるのでは。

5 日間で 30,000 円。受付の人件費としている。受益者負担で徴収。

ポスターをもう少しすばらしいものにしたほうが良い。

どれくらいの価値があるのか。

町外から来てもらえるように。新聞やテレビ局への PR が必要では。

(9) 「佐藤佐太郎の短歌をうたう」イベントについて

(説明者：生涯学習課長)

(10) その他について

(説明者：池田専門監)

・ 県の体力推進事業

仙台大学 5/7 にプロポーズの 17 日に決定。県と委託契約を行う。250 万円予定。

・ 中学生の夢未来会議を 6/22 に開催。8 月には代表者を春禾青少年開発センターに連れていきたい。

・ 5/5 の小さな旅に大小の特別支援学級が 8 分間取り上げられた。映像をみた東京の方から感想のハガキや、仙台の医師から本の寄贈もあった。

8 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回は令和元年 6 月 14 日 (金) 午後 2 時から開会する。

9 閉会宣言 午後 3 時 50 分

令和元年 6 月 14 日

署名委員

署名委員